

# SR無線化ユニット 取扱説明書

この度は本製品をご購入頂き、誠にありがとうございます。本製品は別売りの「胸骨圧迫訓練評価システム しんのすけくん」と合わせてご使用いただける製品です。本製品を正しくお使いいただくために、必ず本取扱説明書をお読みください。また、本書は、いつでもお読みいただける場所に大切に保管してください。

本製品は仕様改良により、予告なく変更する場合があります。

## 安全上のご注意

### ■ 本書に使用している記号について

安全にお使いいただくために必ずお守りください。この「安全上のご注意」は、本製品を正しくお使いいただき、ご本人や他の方への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。接続機器の取り扱いについては、接続機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

	<b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、 <b>死亡または重傷などを負う可能性がある内容</b> を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、 <b>軽度から中程度の傷害や物的損害を招く恐れがある内容</b> を示しています。
	<b>ポイント</b>	ご使用いただく上での <b>注意事項、制限事項などの内容</b> を示しています。

お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し説明しています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています		この記号は、製品が水に濡れること（禁止行為）を示しています
	この記号は、分解禁止を示しています		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています		この記号は、一般的な指示事項について示しています。

警告・注意事項

## 警告

	<b>分解、修理、改造をしない</b> 火災・感電・やけど・けが・故障の原因になります。
	<b>子供だけで使用、また幼児の手が届くところで使わない</b> 火災・感電・やけど・けが・故障をする原因になります。
	<b>本製品を日本国外で使用しない</b> 本製品は日本国内でのみ使用できます。海外での使用および輸出はできません。日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いません。
	<b>雷が鳴りだしたら、ACアダプタには触れない</b> 火災・感電・やけど・けがの原因となります。
	<b>電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れない</b> 火災・感電・やけど・けが・故障の原因になります。
	<b>通電中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだり、収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込んだりしない</b> 火災・やけど・故障の原因になります。
	<b>ACアダプタのコードや電源コード、USBケーブルを傷つけない</b> （加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・熱器具の近くに配線する・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・はさみ込むなど） 火災・感電・やけど・故障の原因になります。
	<b>破損（芯線の露出・断線など）したACアダプタのコードや電源コード、USBケーブルを使用しない</b> 火災・感電・やけど・けが・故障の原因になります。 ACアダプタのコードや電源コードが破損したら、お買い上げの販売店にご相談ください。
	<b>電源プラグやUSBケーブルのコネクタの破損、差し込みがゆるいときは使用しない</b> 火災・感電・やけど・故障の原因になります。
	<b>ACアダプタは、タコ足配線にしない</b> タコ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災・やけどの原因になります。
	<b>電源プラグやケーブルを口に入れない</b> けが・故障の原因になります。特に、小さいお子様やペットが口に入れないように注意してください。
	<b>落としたり、釘を刺す、ハンマーでたたく、踏みつける、投げつけるなどの衝撃を与えたりしない</b> 故障・破損・内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火の原因になります。万が一、落としたり破損した場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、本体の電源を切り、お買い上げの販売店へ連絡してください。 そのまま使用すると、火災・感電・やけど・けが・故障の原因になることがあります。
	<b>取扱説明書で書かれている以外のことはおこなわない</b> 思わぬけが・故障の原因になります。
	<b>本製品を火の中に入れたり、加熱、破壊しない</b> 火災・感電・やけど・けが・故障の原因になります。
	<b>通電中や充電中の本製品に長時間触れない</b> 通電中や充電中の本製品は温度が高くなります。長時間皮膚が触れていると、低温やけどの原因となります。
	<b>水につけたり、水をかけたりしない</b> ショート・感電の原因になります。
	<b>濡れた手で、差し込みプラグの抜き差しをしない</b> 感電やけがをする原因になります。
	<b>煙が出る、変なにおいや音があるなど異常状態のまま使用しない</b> 火災・感電の原因になります。 ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様による修理は危険ですので絶対にしないでください。
	<b>万が一、水などの液体が入った場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、本体の電源を切る</b> 火災・感電・故障の原因になります。
	<b>お手入れの際は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて行う</b> 火災・感電・故障の原因になります。
	<b>医用電気機器の近くでは、本製品を22cm以上離す</b> 電波により医用電気機器の作動に影響を及ぼす原因となります。
	<b>電源コードやUSBケーブルの差し込みプラグは視元まで確実に差し込む</b> 火災・感電・やけど・故障の原因になります。
	<b>移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、本体側のプラグを本体から外したことを確認する</b> ケーブルが傷つき、火災・けが・故障の原因になることがあります。
	<b>充電する場合は、必ず付属のACアダプタを使用する</b> 付属のACアダプタ以外を使用すると、火災・やけど・故障の原因になります。
	<b>ACアダプタは宙吊りにならないように設置する</b> 電源プラグと電源コンセント間に隙間が発生し、ほこりにより、火災の原因となる場合があります。
	<b>ACアダプタは入力電圧100V（50/60Hz）（国内のみ）で使用する</b> 誤った電圧で使用すると火災・感電・やけど・故障の原因になります。 差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。
	<b>電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的（半年に一度）に取り除く</b> 火災・故障の原因となる場合があります。
	<b>充電の際に所定の充電時間（25℃、電源OFFの状態で約2〜3時間が目安）を超えても充電が完了しない場合は、電源プラグを抜いて充電をやめる</b> 内蔵電池を漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
	<b>本体の内蔵電池が万が一液漏れした場合は、すぐに使用を停止する</b> そのまま使用すると、事故や新たな故障の原因になります。液が皮膚や衣類に付着した時は、すぐに水道水などきれいな水で洗い流し、医師の診断を受けてください。
	<b>ペットが本体に噛み付かないよう注意する</b> 内蔵電池の発火・破裂・発熱・漏液の原因になります。
	<b>くらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない</b> 落下して怪我や破損の原因となります。

## 注意

	<b>身体に異常が生じたら、使用を中止する</b> 本製品を使用中に、身体などに異常が生じると、または生じる恐れを感じた場合には、即座に使用を中止して、安全を確保してください。
	<b>屋外で使用しない</b> 本製品は屋内専用モデルです。屋外ではご使用にならないでください。
	<b>有機溶剤やスプレータイプの殺虫剤などを直接噴射しない</b> シンナー、ベンジンなどの有機溶剤や殺虫剤に含まれる溶剤によって破損・変色・溶解する恐れがあります。また、破損・溶解した部分で思わぬけがをする恐れがあります。
	<b>本製品に強い衝撃を与えたり、落とさせたりしない</b> 故障の原因となります。
	<b>本製品に磁気を帯びたものを近づけない</b> 強い磁気を近づけると故障や誤動作の原因となります。
	<b>MFI や CT スキャンなどの電磁波や X 線を利用する検査室に持ち込まない</b> けが・故障の原因となります。
	<b>目的以外の使用はしない</b> 別売りの弊社対応製品を無線化し、測定する目的以外では使用しないでください。

	<b>次の場所での設置および充電、使用をしない</b> 直射日光の当たる場所/温気やほこりの多い場所/振動の多い場所/照明の近く/暖房器具の近く/潮風のある場所/金属の机の近く/気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所/電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電氣こたつ、インバーターエアコン、電磁調理器など）/高周波雑音を生ずる高周波マシン、電気溶接機などが近くにある場所/水のかかる場所 変色、変形、故障、ノイズ発生の原因となります。
	<b>清掃するときは異物が入らないよう注意する</b> 故障の原因になります。
	<b>電源プラグをコンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせない</b> 火災・感電・やけど・故障の原因となります。
	<b>ACアダプタの本体側プラグに手や指など、身体の一部を触れさせない</b> 感電・やけど・けが・故障の原因となります。
	<b>使用しないときは電源を切り、電源プラグとUSBプラグを抜く</b> ご使用にならない場合や保守・メンテナンスの際は、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、USBプラグをUSBコネクタから抜いてください。
	<b>本製品に水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜き、本体の電源を切る</b> ショート・感電の原因となります。
	<b>取り扱いに注意する</b> 本製品は硬質素材でできていますので、使用するときには身体に触れないよう注意してください。踏むと硬質部分が破損してけがの原因になります。
	<b>電源プラグを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させない</b> 感電・やけど・故障の原因になります。
	<b>内蔵電池が漏液して液が皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水道水などのきれいな水で洗い流す</b> 皮膚がかわらぬりする原因となる場合があります。また、目や口に入った場合は、洗浄後、直ちに医師の診断を受けてください。
	<b>低温は周囲温度10〜40℃の範囲で行う</b> 充電や高温下では充電ができない恐れがあります。また、電池性能低下の原因になります。

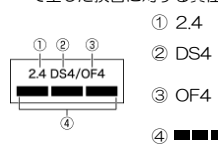
- 本製品を、取扱説明書に記載の使用法と異なる使用をしたことによって生じたいかなる損害についても、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品は医療機器ではありませんが、ペースメーカー、人工呼吸器等の医療機器と併用する場合には、医師の指示に従ってご使用ください。

## ニッケル水素電池輸出規制

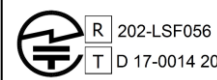
本製品は、ニッケル水素系二次電池を使用しています。本製品を輸送する場合は、輸送会社に『ニッケル水素電池を含んだ内容物』であることを伝えて、輸送会社の指示に基づいた手続きを行ってください。法令に基づく表示等を行わないで、空輸、海上輸送を行いますと、航空法、並びに船舶安全法に抵触し、罰せられることがあります。

## 電波に関する注意事項

- 本製品は、日本国における電波法施行規則第6条4項第4号『小電力データ通信システムの無線局』を満足した無線設備であり、日本国における端末設備等規則第36条『電波を使用する自律電磁気通信端末設備』を満足した端末設備です。分解や改造などを行っての運用は違法であり、処罰の対象になりますので絶対に行わないでください。また本製品は日本国以外ではご使用にできません。
- この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 無線 LAN は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続できる利点があります。その反面、適切にセキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりしてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、適切にセキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。セキュリティ対策を必ずご確認し、あるいは無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。



- 2.4GHz 機器使用上の注意事項  
本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
- 1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用チャンネルを変更するか電波の放射を停止した上で、お客様相談室までお問い合わせいただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- 3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談室までお問い合わせください。
- 5GHz 機器使用上の注意事項  
本製品の無線 LAN (Wi-Fi®) 機能は 5GHz 帯を使用します。電波法により 5.2GHz 帯および 5.3GHz 帯の屋外利用は禁止されています。本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。  
W52 (IEEE 802.11 n) : 36/40/44/48ch  
W53 (IEEE 802.11 n) : 52/56/60/64ch  
W56 (IEEE 802.11 n) : 100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch



## 保管のしかた

- ご使用にならないときは、以下の点にご注意ください。
- 高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）、多湿（風呂場など）、ほこりの多い場所は避けてください。
  - 結露しない場所に保管してください。
  - 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
  - 金属製ネックレスやヘアピンなどと一緒に入らないでください。
  - 長期間ご使用にならない際は、過放電防止のため、電源を切り、電源プラグを抜いて保管ください。
  - 長期使用しないと電池内部の化学反応が低下し、使用時間が短くなる場合があります。これは一時的なもので 2〜3 回充電（充電と使用）を繰り返すことで回復することがほとんどです。長期使用しない場合は充電をしたあと常温状態で保管し、半年に一度は充電を行ってください。電池内部の化学反応が低下すると充電（充電と使用）を繰り返しても回復しにくくなります。

## お手入れのしかた

- 本製品をお手入れするときは、以下の点にご注意ください。
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜き、本体の電源を切ってから行ってください。
  - 乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
  - アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりする原因となりますので避けてください。
  - 各端子は定期的（半年に一度）に乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると接続不良の原因となります。
  - 清掃する際は破損に十分注意してください。
  - 万が一、内部に水などの液体が入ったり、濡らした場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて本体の電源を切り、お買い上げの販売店までご連絡ください。

## ご不要になった時は

- 本製品を廃棄する場合は、以下の方法にしたがって廃棄してください。
- ※廃棄する前に、お客様が設定した情報を消去するため、本体をリセットしてお買い上げ時の状態に戻すことをお勧めします。本体をリセットするには、本体側面のリセットボタンを開け、リセットボタンを 1 秒以上押します。
- 販売店で廃棄する場合  
お客様相談室にご相談ください。
  - ご購入者様自身で廃棄する場合  
本体はニッケル水素系二次電池を使用しています。電池は本体に内蔵されていますが、お客様ご自身で分解、取り外しを行わないでください。また、本体は一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となります。ニッケル水素電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。不要となった本体は、端子にテープなどを貼り、絶縁してから、回収を行っている市区町村にご相談いただき、その指示に従ってください。回収されるまで保管する場合は、雨などの水に濡れないように保管してください。また、炎天下に放置しないでください。

梱包物の確認			
SR無線化ユニット (本体)		電源コード	
ACアダプタ		取扱説明書 (本書)	

## 仕様

■ 本体仕様			
項目	内容	項目	内容
電源	ニッケル水素系二次電池 付属 AC アダプタ駆動	準拠規格	IEEE802.11 g/n(2.4GHz) IEEE802.11 n(5GHz)
		使用周波数帯	2.4GHz 帯 / 5GHz 帯
消費電力	DC12V:最大 3W 二次電池での連続動作時間 5時間	チャンネル	1~13チャンネル
		セキュリティ方式	WPA2-PSK (AES)
使用温度範囲	0 ~ 40℃	無線 LAN	見通し10m (ただし屋内自由空間、障害物なしの環境にて) ※通信距離を保证するものではありません。ご利用環境や接続機器などにより異なります
使用温度範囲	30 ~ 80℃ (結露しないこと)		
充電可能温度範囲	10~40℃		
保管温度	0 ~ 45℃		
保管温度	10 ~ 85℃ (結露しないこと)		
外部 I/O 端子	USB2.0 標準 A-type×2 microSD カードスロット 充電用 DC ジャック		
本体寸法	93×178×26mm (突起物含まない)		
本体質量	約 400g		

## ■ ACアダプタ仕様

項目	内容	項目	内容
入力	AC100V 50/60Hz 70VA	出力	DC12V --- 3.0A

## 商標

- Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です
- 「Google」「Google Chrome」は、Google LLC の商標または登録商標です。
- QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- Smart Rubber および「しんのすけくん」は、住友理工株式会社の登録商標です。
- その他住友理工株式会社製品および関連資料に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

## 使用許諾契約書

この使用許諾契約書は、お客様と住友理工株式会社（以下、「弊社」といいます。）との間に締結される契約です（以下、「本契約」といいます）。ご使用になる前に、本契約をよくお読みください。お客様が本製品をご使用することによって、お客様は、本契約のすべての条項に同意されたものとします。

1. 定義  
● 「コンテンツ」とは、本契約とともに弊社が本製品を経由してお客様に提供するプログラム (HTML、CSS、JavaScript、画像等を含む) をいいます。
2. 使用許諾の内容・範囲  
弊社は、お客様に対し、下記条件の下で、コンテンツに関し、日本国内における非独占かつ譲渡不能の下記権利を許諾します。  
記  
● お客様は、コンテンツを本契約に従いお客様の別売りの「しんのすけくん」と本製品上においてのみ使用することができます。
3. 著作権  
コンテンツ及びその取扱説明書等に関する著作権およびその他の知的財産権は弊社に帰属します。
4. 禁止事項  
お客様は、第三者に対し、コンテンツを販売、再使用許諾、貸与、譲渡およびこれに類する行為をすることはできません。  
お客様は、コンテンツを複製、リバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブル等することはできません。
5. 免責事項  
コンテンツの不具合が、火災もしくは地震等の不可抗力または第三者による行為もしくはお客様の故意・過失により生じた場合、弊社は、責任を負わないものとします。  
弊社は、明示・黙示を問わず、コンテンツに関し、商品性および特定の目的に対する適合性その他の保証を一切いたしません。  
コンテンツの使用に関連してお客様に損害が発生した場合、弊社は、その損害に対し、責任を負わないものとします。
6. 有効期間  
● 本契約は、お客様がコンテンツを開覧したときから有効となり、本契約を解除される場合を除き、期間の定めなく、コンテンツを使用することができます。
7. 契約解除  
● お客様が本契約の各条項のいずれかに違反した場合、弊社は、催告その他の手続を要せず、直ちに本契約を解除することができるものとします。この場合、お客様は、コンテンツを以後使用することができなくなります。
8. 準拠法  
● 本契約は、日本国法を準拠法とするものとします。
9. その他  
● お客様は、コンテンツが組み込まれた端末に適用される「外国為替及外国貿易法」、「輸出貿易管理令」その他の日本国の輸出関連法規を遵守するものとします。

## 保証書

無償修理規定			
1. 日本国内において取扱説明書の記載内容に基づいた使用状態で、保証期間内に故障した場合に無料修理をさせていただきます。			
2. 無料修理をご依頼になる場合には、保証書と商品およびご購入日時を証明できる書類（シール等）をご持参の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。			
3. 保証期間を過ぎたときは、有料にて修理させていただきます。			
4. ご障害などご保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、お客様相談室へご相談ください。			
5. 保証期間中でも次の場合には、無償修理規定の対象外とさせていただきます。修理する場合には有料とさせていただきます。 ● 取扱説明書の内容に反する使用を行った場合、および不当な修理や改造による故障および損傷の場合 ● 購入日時を証明できる書類（シール等）がない場合 ● 火災、天災等による故障および損傷 ● 保証書の提示がない場合 ● 弊社での調査により、商品に異常が認められなかった場合 ● お買い上げ後、商品に対して、シンナー、ベンジン等の有機溶剤または殺虫剤に含まれる溶剤を使用した場合、強い衝撃を与えたり、強い圧力をかけたり、落下させた場合、丸めたり、折り曲げて使用・保管した場合、ならびに USB 端子の抜き差しおよび商品の測定部位からの抜き差しをするときに無理な力を加えた場合等に基づく故障および損傷 ● 日本国内において商品を使用した場合			
6. 保証書は再発行致しませんので、紛失なさいませんように大切に保管してください。			
品名	SR無線化ユニット	MAC アドレス※	
製番 / 品番	HCO20 / SVRB0000N	SSID※	
保証期間	お買い上げ日より 1 年間	暗号化パスワード※	

※ 本体裏面ラベル記載の MAC アドレス、SSID、暗号化パスワードを本書に書き写して保存してください。

## お問い合わせ先

お客様相談室（フコク物産株式会社内）			
電話番号	03-3765-3228	FAX 番号	03-3766-5019
受付時間	午前 9:00～午後 5:30（月～金） ※土・日曜・祝日および年末・年始、GW、夏季休暇を除く		

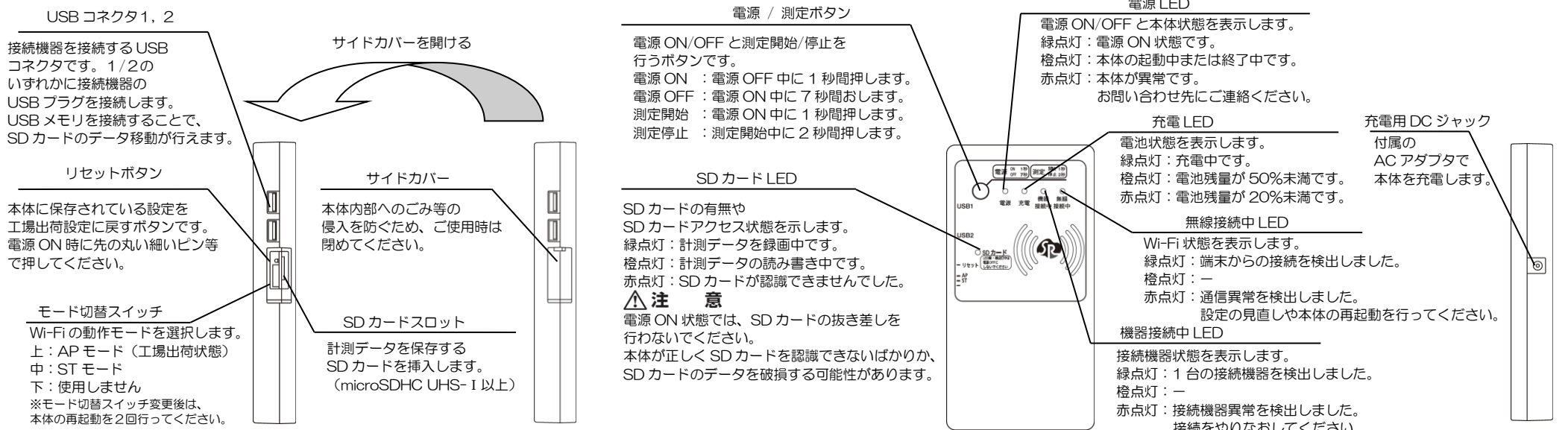
お客様相談室を通じてお知らせいただいたお客様の個人情報は、お問い合わせ、ご相談、修理、サポートおよびメンテナンスへの対応、確認およびその記録の目的にのみ利用し、これ以外の目的には使用しません。ただし、当該目的に必要な範囲において、個人情報を委託業者等の第三者に開示することがあります。

## ■ 製造元

住友理工株式会社 健康介護事業室  
〒485-8550 愛知県小牧市東三丁目 1 番地 TEL: 0568-77-2975  
ホームページ <https://www.sumitomoriko.co.jp/product/health/>



各部の名称と動き



準備いただくもの		
接続機器	しんのすけくん / 付属 USB ケーブル	
端末	無線接続	Wi-Fi IEEE802.11 g/n セキュリティ方式 WPA2-PSK (AES)
	ブラウザ	本体は接続機器の制御画面を HTML5、CSS2.0、JavaScript で表示いたします。これらの規格に非対応なブラウザを使用された場合、表示が乱れるなど、意図しない動作となる場合がございます。弊社での動作検証は下記ブラウザを使用しております。 Google Chrome 67.0.3396.87
	SD カード	接続機器の制御または計測するために、以下の規格以上の SD カードが必要となります。要件が満たされない SD カードを使用された場合、制御や計測が正しく行えない場合がございます。 microSDHC UHS-I 以上
Wi-Fi ルータ	ST モードで本体と端末を接続するための機器です。以下の性能以上のものを推奨いたします。 無線 LAN 規格 IEEE802.11 g/n (2.4GHz) IEEE802.11 n (5GHz) セキュリティ方式 WPA2-PSK (AES)	

※ 全ての端末での動作を保証するものではありません。

本体の準備

SD カードを挿入する

1. 本体側面のサイドカバーを開き、microSD カードを挿入してください。  
※microSD カードには裏表の向きがございます。本体表面に SD カードの表面がくるように挿入してください。誤った挿入を行うと本体や SD カードが破損する恐れがあります。

本体を充電する

1. AC アダプタの電源ケーブルコネクタに電源ケーブルのアダプタ側プラグを水平に差し込んでください。  
2. AC アダプタの本体側プラグを本体の AC アダプタ用コネクタに水平に差し込んでください。  
3. 電源コンセントの電源プラグを AC100V 電源コンセントに接続してください。  
※充電中は本体および AC アダプタが熱くなる場合があります。体や他のものに触れないよう、通気の良い場所で充電してください。  
※充電中は充電 LED が緑点灯します。充電が完了すると充電 LED は消灯します。充電は約 3 時間で満充電となります。  
※長期間お使いにならない場合でも、電池特性を維持するため半年に一度は充電を行ってください。

接続モードを選択する

本体と端末の接続には 2 つのモードがあります。サイドカバーの内側にあるモード切替スイッチで切替えを行います。ST モードはご利用環境に合わせた設定が必要になります。

AP モード (工場出荷状態)

本体を無線 LAN アクセスポイント (親機) として、端末 (子機) から本体へ Wi-Fi 接続を行います。次のような場合に利用します。  
・Wi-Fi 環境が無い場所 (Wi-Fi ルータが無い場所) で使う場合

ST モード

市販の Wi-Fi ルータを経由して、端末と本体を接続します。次のような場合に利用します。  
・利用中のワイヤレス LAN 環境がすでにある場合  
・複数の本体を 1 台の端末で表示する場合

ご使用方法

接続機器と本体を接続します。

1. USB ケーブルの USB プラグ (小) を別売りの弊社製品の USB ケーブル (コネクタ) 接続部に水平に差し込む  
2. USB ケーブルの USB プラグ (大) を本体の USB コネクタに水平に差し込む

※接続機器側と本体側でコネクタの形状が異なります。形状を確認して接続してください。  
3. 電源ボタンを押します。電源 LED および機器接続中 LED が緑色になっていることを確認してください。(本体の起動に約 30 秒かかります)

4. ご使用になる端末の Wi-Fi 設定 (WLAN 設定等) から、本体背面に記載された「SSID」を選択して、「暗号化キー」を入力して接続してください。(端末の操作については、ご使用になる端末の取扱説明書をご確認ください。)  
※本体に接続すると、既に接続されていた Wi-Fi 接続は切断されます。  
※本体設定で SSID や暗号化キーを変更している場合、変更した内容に沿った接続を行ってください。

5. ご使用になる端末の Google Chrome 等のブラウザを起動します。工場出荷設定の場合、「http://home.jp/」または「http://192.168.10.1/」にアクセスします。

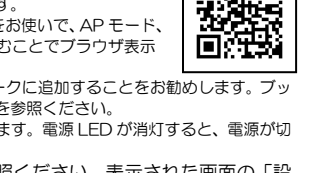
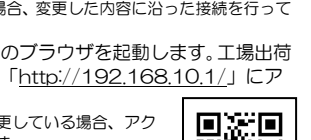
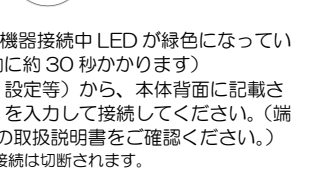
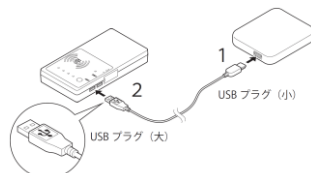
※ST モード選択時や本体設定で IP アドレスを変更している場合、アクセス先を変更した内容に変更する必要があります。

※QR コードからブラウザアクセスが可能な端末をお使いで、AP モード、工場出荷設定の場合、右の QR コードを読み込むことでブラウザ表示を行うことができます。

※接続を簡単に行うために、ブラウザのブックマークに追加することをお勧めします。ブックマークの追加については、ブラウザのヘルプを参照ください。

※電源を切る場合は、電源ボタンを 7 秒以上押しします。電源 LED が消灯すると、電源が切れます。

6. 接続機器の使用法はヘルプ画面をご参照ください。表示された画面の「設定」->「ヘルプ」にアクセスします。



ポイント

- 電源ボタンを押しても電源 LED が光らない場合、電池残量が不足している可能性があります。本体を充電してください。
- 次の場合は、「本体設定の方法」をご参照し、設定を変更してください。
  - Wi-Fi の各種設定 (SSID や暗号化キーなど) を変更したい場合
  - 既設の Wi-Fi 接続と本機との接続を同時に使用したい場合→ST モード

本体設定と SD カードの操作など

- USB1/USB2 の接続をすべてはずし、本体を起動状態にしてください。
- ご使用になる端末の Wi-Fi 設定 (WLAN 設定等) から、本体背面に記載された「SSID」を選択して、「暗号化キー」を入力して接続してください。(ご使用になる端末の操作については、ご使用になる取扱説明書をご確認ください。)
- ご使用になる端末の Google Chrome 等のブラウザを起動し、「http://home.jp/」または「http://192.168.10.1/」にアクセスします。以下の操作で本体設定や SD カード操作、ヘルプ画面の表示が行えます。

本体設定	各種本体設定を変更します。画面上部の Apply ボタンで設定が有効になります。変更内容により、Wi-Fi が切断される場合があります。
ファイル移動	USB コネクタ 1, 2 に接続した USB メモリと SD カードのデータコピーや移動を行います。
SD カード初期化	SD カードを初期化します。
ライセンス	使用しているソフトウェアのライセンスを表示します。
ヘルプ	本体の取扱説明書を表示します。

本体設定項目

項目	内容	設定範囲 (初期値)
動作状態		
Wi-Fi モード	本体の Wi-Fi 動作モードを表示します。切替は側面「モード切替スイッチ」で行います。	AP/ST (AP)
Wi-Fi 周波数	無線種類を変更します。周波数による特徴は以下の通りです。 2.4GHz ・比較的障害物の影響を受けにくい ・電子レンジや他の無線機器と干渉しやすい 5GHz ・障害物の影響を受けやすい ・同一周波数帯を使用する機器が少ないため、電波干渉を起こしにくい ※電波法により 5GHz 帯は屋内使用に限ります。	2.4GHz/ 5GHz (2.4G)
無線モード	使用する無線種類を変更します。ご使用の端末やルータに合わせて設定してください。通常は「g」を選択してください。	g/n
AP モード		
SSID	SSID を変更します。半角英数字で 32 文字まで使用出来ます。アルファベットは大文字と小文字を区別し、記号は「-(ハイフン)」、「_(アンダーバー/アンダースコア)」のみ使用可能です。	(本体 MAC アドレスにて一意に決まります)
暗号化キー	暗号化キーを変更します。半角英数字で 8~63 文字まで使用出来ます。アルファベットは大文字と小文字を区別し、記号は「-(ハイフン)」、「_(アンダーバー/アンダースコア)」のみ使用可能です。	(本体 MAC アドレスにて一意に決まります)
使用チャンネル	Wi-Fi の使用チャンネルを指定します。チャンネルを指定する場合、他の無線機器との電波干渉を考慮してください。	Wi-Fi 周波数 2.4GHz: 1~13 (7) Wi-Fi 周波数 5GHz: 36, 40, 44, 48 (36)
ST モード		
接続先の SSID	接続先ルータの SSID を設定します。	半角英数字で 32 文字まで使用出来ます。アルファベットは大文字と小文字を区別し、記号は「-(ハイフン)」、「_(アンダーバー/アンダースコア)」のみ使用可能です。(空欄)
接続先の暗号化キー	接続先ルータの暗号化キーを変更します。	半角英数字で 8~63 文字まで使用出来ます。アルファベットは大文字と小文字を区別し、記号は「-(ハイフン)」、「_(アンダーバー/アンダースコア)」のみ使用可能です。(空欄)
DHCP クライアント	DHCP クライアント機能の使用有無を設定します。DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) は接続先ルータからネットワークアドレスを割り振る仕組みです。通常は「ON」を選択することをお勧めいたします。	ON/OFF (ON)
IP アドレス固定 IP アドレス サブネットマスク	DHCP クライアントを OFF にした場合に有効になる本機の IP アドレス、サブネットマスクを設定します。IP アドレスを固定する場合は、ネットワーク管理者にご相談することをお勧めいたします。	IP アドレス 0.0.0.0~ 255.255.255.254 サブネットマスク 1~31
接続テスト	接続先ルータへの接続テストを行います。テスト中は一時的に Wi-Fi 接続が切断されます。接続テスト終了後、現在の Wi-Fi 設定に戻りますので、このページの結果欄をご参照ください。	ー
最終接続テスト結果	接続テスト結果を表示します。接続テストに失敗している場合、接続先 SSID、暗号化キーの見直しが必要です。	ー
管理		
管理パスワード有効	ON に設定すると、本体設定、ファイル移動、SD カード初期化へ移動する際に管理パスワードを求められます。設定することで、本機のセキュリティが向上します。	ON/OFF (OFF)

管理パスワード	管理パスワードを変更します。管理パスワード有効が ON に設定している場合に入力するパスワードです。	半角数字 4 文字
機器情報		
IP アドレス (サブネットマスク)	本機の IP アドレスとサブネットマスクを表示します。	ー
MAC アドレス	本機の MAC アドレスを表示します。	ー
ファームウェアバージョン	本機のファームウェアバージョンを表示します。	ー
ファームウェアアップデート	本体のファームウェアをアップデートします。本体が ST モードで動作しており、インターネット接続されている必要があります。他の手順につきましては、後述の「ファームウェアアップデート」を参照してください。	ー
シリアル番号	本機のシリアル番号を表示します。	ー
本体時間設定	本体の時間を設定します。自動入力ボタンを押すと、端末の時間が適用されます。	ー
ポート番号設定		
HTTP 用ポート番号	端末もしくはルータとの通信で使用するネットワークポートを変更します。	(80)
通信用ポート番号 1	ネットワーク管理者以外には変更しないでください。	(5000)
通信用ポート番号 2		(5001)

用語集

用語	内容
ブラウザ (ウェブブラウザ)	インターネットでホームページを開覧するソフトウェアです。本製品ではブラウザ要件がございますので、「準備いただくもの」を参照のうえ、適切なブラウザをご使用ください。
AP モード	アクセスポイントモード。本体と端末だけでネットワークを構築します。1 台の本体に複数の端末を接続することができます。(推奨 4 台まで)
ST モード	既存の Wi-Fi ルータを親機とし、本体と端末を子機としてネットワークを構築します。Wi-Fi ルータが親機となることで、Wi-Fi ルータを介してインターネットに接続している端末が、Wi-Fi 設定を変更することなくインターネットや本体にアクセスすることが出来ます。
Wi-Fi	無線 LAN の認定規格の一つ。業界団体 Wi-Fi Alliance が無線 LAN 製品の相互接続を目的に製品の認証を行っています。本体は IEEE802.11 g/n に対応しています。
SSID/暗号化キー	無線 LAN を識別する名称です。端末の Wi-Fi 設定で本体の SSID が列挙されます。これに接続するためのパスワードを暗号化キーといいます。
ルータ	異なるネットワークを接続する機能です。接続機器からの宛先情報から、適切な経路 (ルート) に配信するまたは破壊する機能からルータと呼ばれます。一般的な無線 LAN (Wi-Fi) ルータは SSID/暗号化キーがあり、ST モードで使用する場合は本体の設定項目でこれらを指定する必要があります。
DHCP サーバ/クライアント	無線 LAN (Wi-Fi) ルータが接続を要求した端末に IP アドレスなどの接続情報を割り当てる機能を DHCP サーバ機能といい、割り当てられる側を DHCP クライアント機能といえます。簡易に使う場合には有効ですが、接続のたびに IP アドレスが変わる可能性があるため、セキュリティや特別な設定のため、固定 IP アドレスが必要な場合には、本体の DHCP クライアント機能を OFF にしてください。

ファームウェアアップデート

本体の機能向上や修正のために、本体に内蔵されたプログラムを更新することをファームウェアアップデートといえます。本体は常に最新のファームウェアでご使用いただくことを推奨しております。ファームウェアアップデートの方法は 2 つあります。※本体に設定された設定値が初期値に戻りますので、必要な情報はあらかじめお控えください。  
※ファームウェアアップデート中に電源が切れないようファームウェアアップデートは AC アダプタを接続して行ってください。

■ 本体をインターネットに接続してアップデートする  
準備するもの: Wi-Fi ルータ (Wi-Fi ルータの DHCP サーバの IP アドレス割り当て情報が必要)、インターネット環境

- 「本体設定の方法」を参照して、本体設定画面を表示してください。
- Wi-Fi ルータの SSID と暗号化キーを確認の上、本体設定の接続先の SSID と接続先の暗号化キーを設定して「Apply」を押します。
- 本体サイドカバー内のモード切り替えスイッチを ST に合わせ、本体の再起動を 2 回します。
- 本体の無線接続中 LED が緑色に点灯していることを確認して、端末を Wi-Fi ルータに接続して、http://(DHCP で割り当てられた IP アドレス) にアクセスします。
- 本体設定画面からファームウェアアップデートボタンを押してください。
- 本体が再起動します。モード切り替えスイッチを AP に戻して本体の再起動を 2 回してください。
- 「本体設定の方法」を参照して、本体設定画面を表示し、ファームウェアバージョンが更新されたことを確認してください。

※既にファームウェアが最新の場合、更新されません。

■ ファームウェアをダウンロードしてアップデートする  
準備するもの: USB メモリ、インターネット環境

- 住友理工株式会社・健康介護事業室 (https://www.sumitomoriko.co.jp/product/health/) のページにアクセスして、SR 無線化ユニットの最新ファームウェアをダウンロードしてください。
- ダウンロードしたファイル群をあらかじめフォーマットした USB メモリのルートディレクトリ (最上位ディレクトリ) にコピーしてください。
- 電源を切った本体の USB1 または 2 に USB メモリを接続し、電源を入れてください。
- ファームウェアアップデートが始まり、電源 LED が橙色に点灯します。アップデートが完了すると、電源 LED が緑色に点灯します。
- USB メモリを外してご使用ください。

最新情報

製品の最新情報やファームウェア情報、その他ご不明な点は下記ホームページでご確認ください。

ホームページ <https://www.sumitomoriko.co.jp/product/health/>